



# 財政状況の概要

## ？ 歳入の構造は怎么样了なっているのですか？

区の主要な歳入（収入）は特別区税（[解説①](#)）や特別区交付金（[解説②](#)）などであり、平成23年度決算における歳入全体の約50%を占めています。その内訳を見ると特別区税が約19%、特別区交付金が約31%であり、特別区交付金の割合が高くなっています。その他に、国庫支出金や都支出金（[解説③](#)）などがあります。

区に入ってきたお金を何に使ったのかについては、次ページ以降で詳しく解説していきます。

### 【解説】

#### ①特別区税

皆さんが直接区に納めていただく税金のことです。特別区税には特別区民税、軽自動車税などがあります。

#### ②特別区交付金

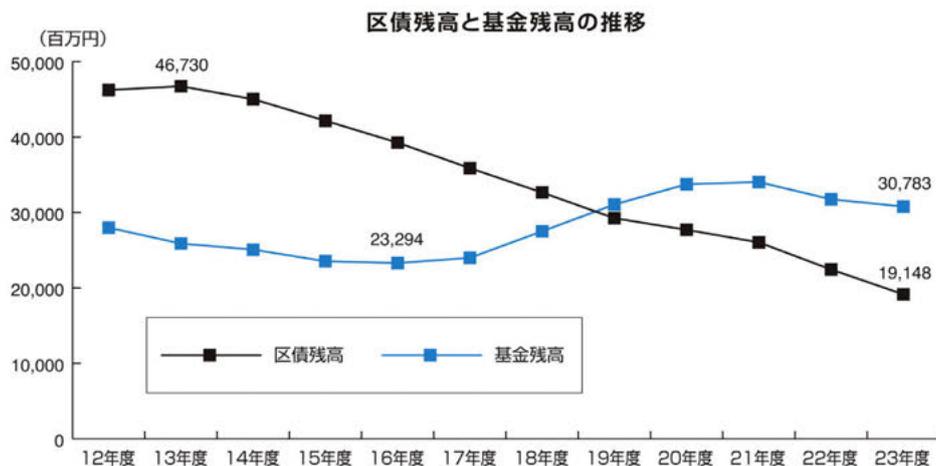
東京都が特別区に代わって税金（固定資産税など）を徴収し、特別区の中で行政サービスに差が生じないように、一定のルールで配分しているお金のことです。

#### ③国庫支出金・都支出金

特定の目的を持つ事業を行う際に、必要に応じて国や東京都から区に入る補助金などのことです。

## ？ 区債と基金はいくらあるのですか？

歳出（支出）をまかなう財源として、区債と基金があります。区債は、公共施設の建設など、一時的にたくさんのお金が必要なときに借り入れるお金で、「住宅ローン」のようなものです。一方、基金は「貯金」にあたり、その利息を活用したり、必要があれば取り崩して歳出にあてています。



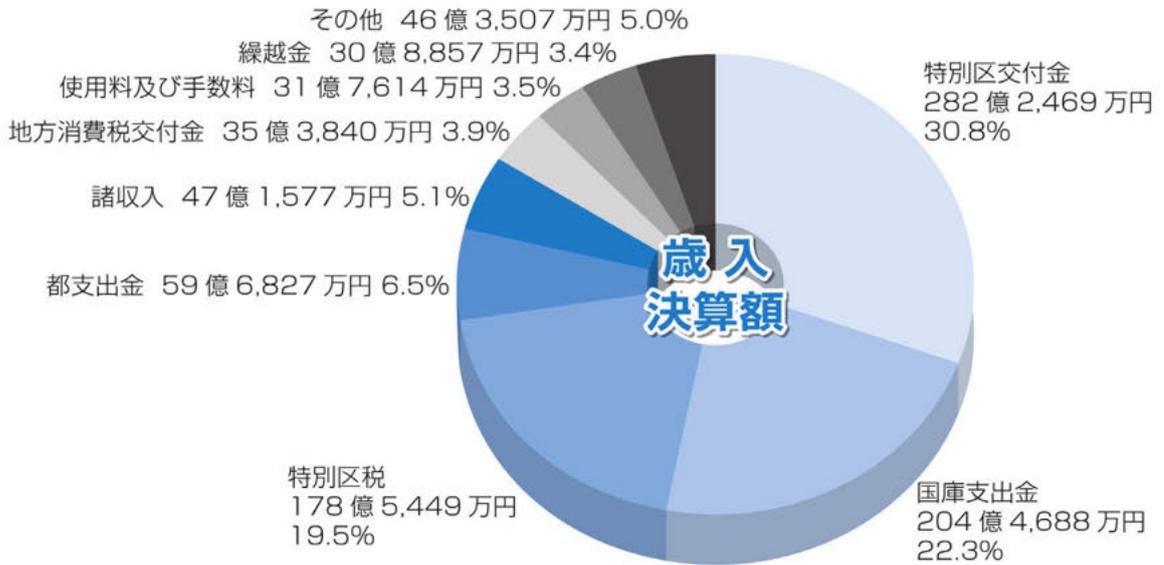
※歳出の内訳は、次ページの「平成23年度一般会計決算」をご覧ください。



# 平成23年度一般会計決算

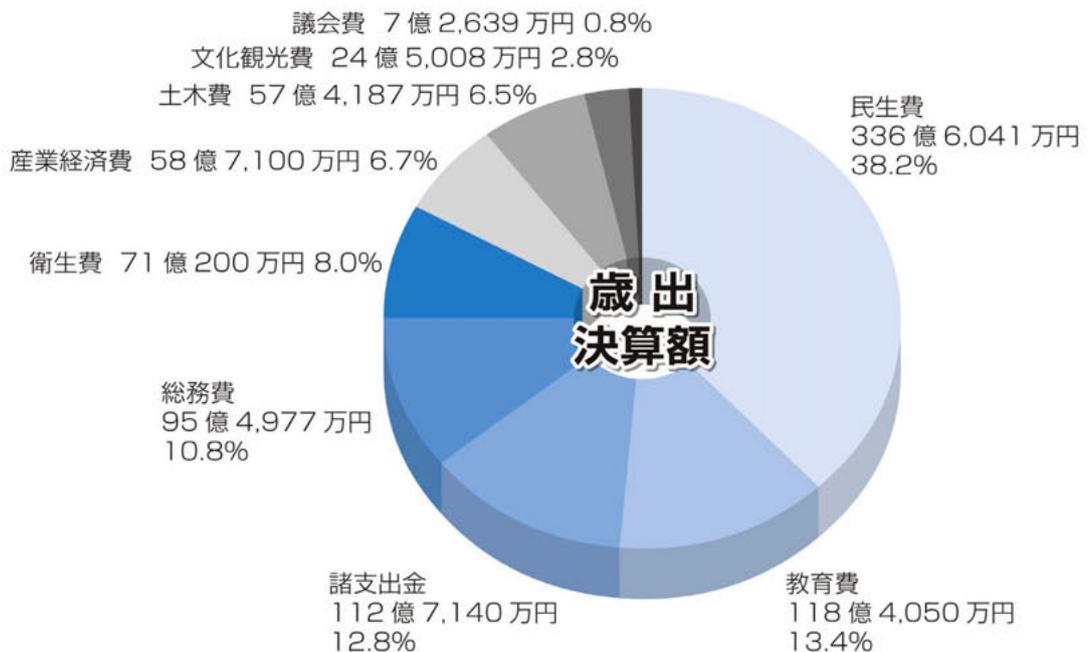
## 歳入

● 予算現額 907 億 1,038 万円 ● 決算額 916 億 4,828 万円 ● 収入率 101.0%



## 歳出

● 予算現額 907 億 1,038 万円 ● 決算額 882 億 1,342 万円 ● 執行率 97.2%





## 10,000円の使われ方 (平成23年度一般会計決算)

民生費	3,816 円	高齢者や児童、体の不自由な方の福祉のために
教育費	1,342 円	学校・保育園等の整備・運営や生涯学習の振興のために
総務費	1,083 円	災害時の対策、区民利用施設の運営、選挙などのために
衛生費	805 円	健康づくりや環境の保全・清掃事業のために
産業経済費	666 円	地域産業の振興や消費者保護のために
土木費	651 円	まちづくりの推進や道路・公園の整備のために
文化観光費	278 円	文化・観光産業の振興のために
その他	1,359 円	区議会の運営、国民健康保険、特別区債の償還などのために

※この表は、平成23年度一般会計歳出決算額を1万円に換算して目的別に表したものです。

### 民生費 3,816 円の中身

お年寄りや体の不自由な方のために	947 円
次世代を担う子どもたちのために	496 円
生活に困窮している人のために	2,364 円
将来の年金のために	7 円
災害にあわれた方のために	2 円

### 教育費 1,342 円の中身

学校教育の充実のために	151 円
小学校の運営のために	200 円
中学校の運営のために	92 円
校外施設の運営のために	8 円
幼稚園の運営のために	84 円
保育園の運営のために	525 円
こども園の運営のために	53 円
生涯学習の振興や図書館の運営のために	177 円
生涯スポーツの振興のために	52 円

### 総務費 1,083 円の中身

企画や広報、情報システムなどの区の 庶務的事務や災害対策のために	880 円
税金を収めていただくために	46 円
戸籍や住民票、印鑑登録のために	62 円
選挙のために	15 円
いろいろな統計調査のために	3 円
区民利用施設の運営のために	69 円
区の事務をチェックしてもらうために	8 円

### 衛生費 805 円の中身

地域医療の充実や健康づくりのために	122 円
保健所の運営のために	100 円
健康診断や母子保健、介護予防のために	162 円
快適な生活環境のために	26 円
清掃事業やリサイクルの推進のために	395 円

### 産業経済費 666 円の中身

中小企業の支援のために	666 円
-------------	-------

### 土木費 651 円の中身

快適な自転車利用の推進のために	91 円
道路や街路灯の維持管理のために	201 円
河川の維持管理のために	1 円
快適な公園の改良・整備のために	78 円
建築に関する相談や狭い道路の拡張のために	36 円
地域特性を活かしたまちづくりのために	95 円
良好な住まいのために	149 円

### 文化観光費 278 円の中身

文化振興のために	96 円
観光振興のために	182 円

### その他 1,359 円の中身

区議会や国民健康保険、介護保険、 特別区債の償還などのために	1,359 円
-----------------------------------	---------

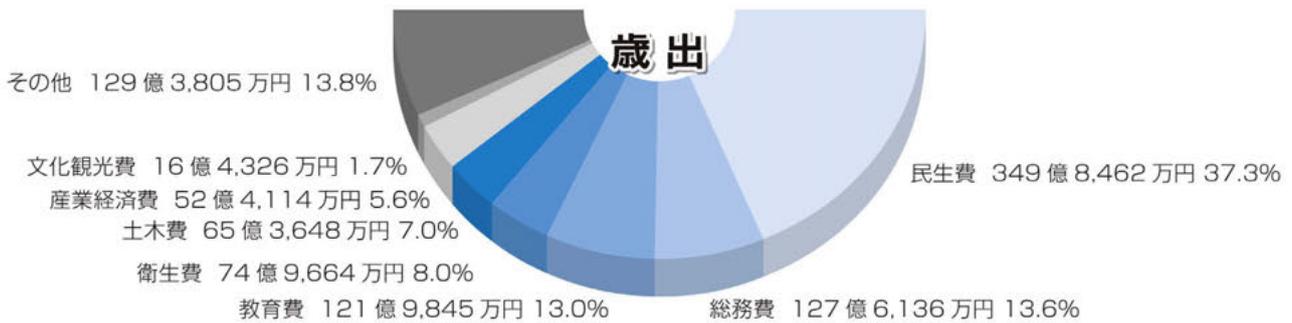




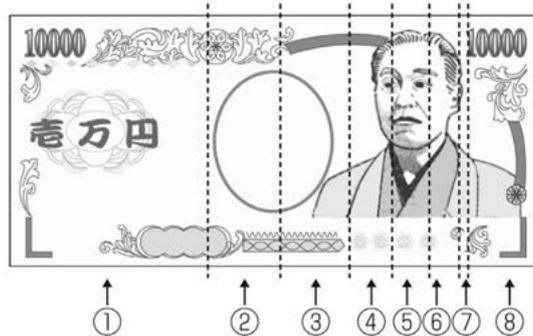
# 平成24年度一般会計当初予算



## 一般会計予算案938億の内訳



## 10,000円の使われ方 (平成24年度一般会計当初予算)



- |        |        |                           |
|--------|--------|---------------------------|
| ①民生費   | 3,730円 | 高齢者や体の不自由な方の福祉のために        |
| ②総務費   | 1,360円 | 災害時の対策、区民利用施設の運営、選挙のために   |
| ③教育費   | 1,300円 | 学校・保育園等の整備・運営や生涯学習の振興のために |
| ④衛生費   | 800円   | 健康診断や環境保全・清掃事業のために        |
| ⑤土木費   | 700円   | まちづくりの推進や道路、公園の整備のために     |
| ⑥産業経済費 | 560円   | 地域産業の振興や消費者保護のために         |
| ⑦文化観光費 | 170円   | 文化・観光事業の振興のために            |
| ⑧その他   | 1,380円 | 区議会の運営や国民健康保険、特別区債の償還のために |

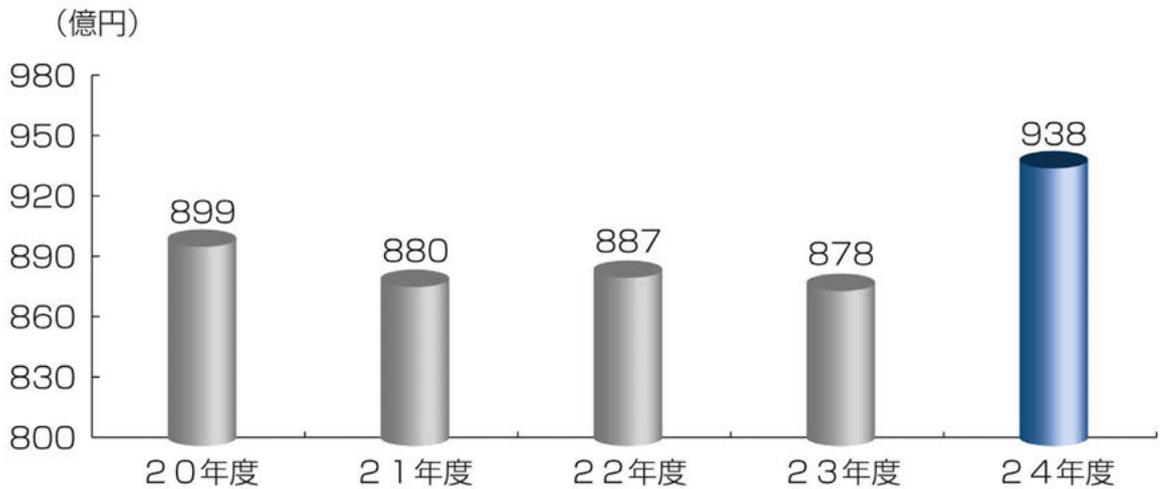
※この表は、平成24年度一般会計当初予算額を1万円に換算して目的別に表したものです。



## 一般会計当初予算の年度推移

単位：億円

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
当初予算額	899	880	887	878	938

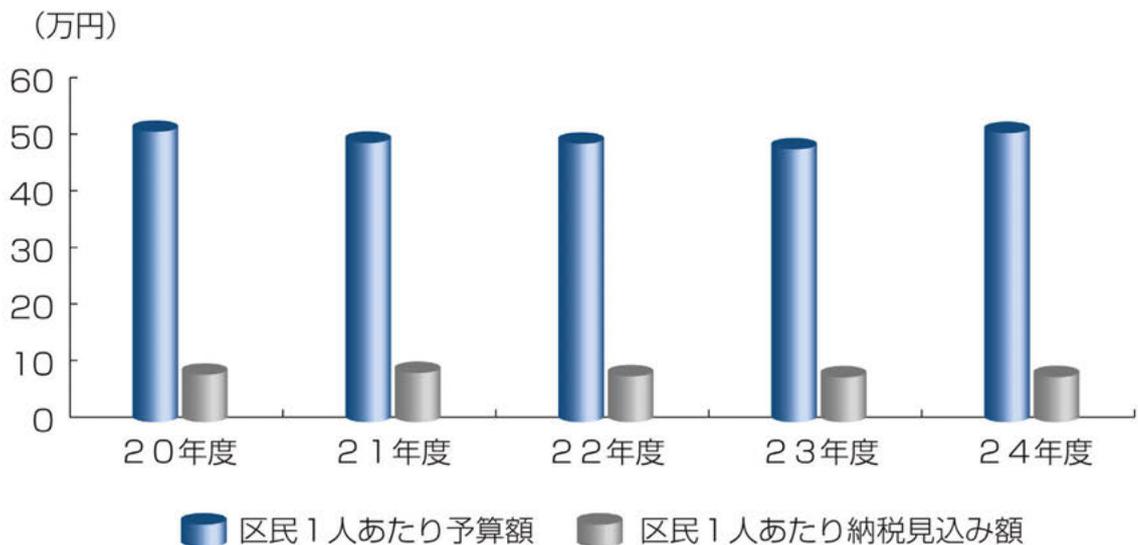


## 一般会計当初予算における区民1人あたり金額の年度推移

単位：円

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
区民1人あたり予算額	514,320	494,682	493,117	483,238	511,936
区民1人あたり納税見込み額	84,914	86,773	82,144	80,216	79,333

※区民1人あたりの予算額および納税見込み額は、各年度の4月1日現在の住民基本台帳人口及び外国人登録者数により計算しています。





# 事務事業の実績について



## 区の仕事の進み具合はどうなっていますか？

区の仕事には貴重な税金が使われており、また、区役所では多くの職員が働いています。区民の皆さんからのさまざまな要望に応えるためには、これら限りある税金や職員を有効に活用する必要があります。

また、区の仕事が現在どこまで進んでいるかという事務事業の実績や進捗状況を、区民の皆さんに知っていただくことが大切です。

そのため、事務事業ごとに、事務事業実績シートを作成して、区がサービスを提供するためにどれだけの活動をしたかを数値にした「活動指標」や、事業の目的がどれだけ達成できているかを数値にした「成果指標」を報告しています。

また、その事務事業を行うためにどのくらいのコストがかかっているか、こういった財源をもとに事務事業を行っているかということについても報告しています。



## 今、区が行っている取組みとは？

東日本大震災をはじめとする社会経済状況の変化は、区が取り組むべき新しい課題を生むとともに、区の財政状況にも大きく影響をもたらしています。

現在、区では、区民の皆さんが明るい希望を持ち、安心して住み続けられる台東区であり続けるために、将来を見据えた取組みを実施しています。

具体的には、歳入の面では、広告収入の拡大を図るなど、今まで以上に収入確保に努めていくとともに、歳出の面では、事務事業の中身を一つずつ検証し、見直しを行って支出をおさえていきます。

このため、従来実施してきた行政評価（[☞解説](#)）は、事務事業の見直しを行う平成24年度から26年度の間、一時休止しています。

### 【解説】

#### 行政評価

社会情勢やニーズの変化に対応した弾力的な区政運営を目指すため、人材や予算といった経営資源が有効に活用されるように、政策や施策、事業を検討する仕組みです。

台東区では、従来より、事務事業を対象にした「事務事業評価」、事務事業を大きく捉えた「施策」を対象にした「施策評価」、さらに、職員が行う評価のほかに、専門家や区民が評価をする「外部評価」を実施し、施策や事業の必要性や課題を定期的に検証してきました。



# 事務事業実績・決算・予算額一覧



## にぎわいと活力のあるまち ～ 産業・観光・文化 ～

頁	事業名	活動指標 (単位)	23年度 指標の実績値	23年度 決算額 (千円)	24年度 予算額 (千円)
		成果指標 (単位)			
7	中小企業融資	融資実行件数(件)	4,297	4,650,519	4,390,330
		融資実行額(千円)	28,165,913		
9	雇用・就業支援	雇用・就業相談件数(件)	106	4,828	4,907
		相談者のうち就職した人数(判明分)(人)	20		
11	浅草文化観光センター運営	来所者数(人)	371,993	13,439	126,210
		会議室利用件数(件)	-		
13	台東区映像アーカイブ	収集映像資料(本)	185	6,330	8,086
		利用人数(人)	454		



## いきいきとした個性のあるまち ～ まちづくり・環境・生涯学習 ～

頁	事業名	活動指標 (単位)	23年度 指標の実績値	23年度 決算額 (千円)	24年度 予算額 (千円)
		成果指標 (単位)			
17	景観まちづくり推進	景観事前協議の届出件数(件)	182	8,304	7,201
		景観事前協議の届出の成果(協議成立率)(%)	97.0		
19	都市防災不燃化促進	助成件数(件)	3	10,470	11,788
		対象区域内における耐火率(%)	68.3		
21	防災行動力の向上	防災訓練実施回数(回)	98	9,004	14,982
		防災訓練参加者数(人)	19,750		
23	緑の基本計画策定 (緑の基本計画)	みどりの審議会開催回数(回)	4	5,814	-
		-	-		
25	台東区歴史・文化検定	検定回数(回)	1	3,244	6,603
		検定参加者(人)	98		



# 事務事業実績・決算・予算額一覧



## 暮らしやすいまち ～ 福祉・健康・子育て・教育 ～

頁	事業名	活動指標 (単位)	23年度 指標の実績値	23年度 決算額 (千円)	24年度 予算額 (千円)
		成果指標 (単位)			
29	特定不妊治療費助成	平成24年度から新たに実施した事業のため、23年度事務事業実績はありません。			6,022
31	地域包括支援センターの運営	相談回数(電話、訪問、来所)(回)	48,013	181,500	181,500
		年間総対応数(件)	32,699		
33	障害者相談支援システム	相談支援窓口数(身体・知的・精神)(箇所)	6	19,039	41,194
		延相談件数(身体・知的・精神)(件)	10,467		
35	要保護児童支援ネットワーク	要保護児童への対応延件数(件)	10,963	9,609	9,829
		新規養護相談(虐待等)件数(件)	648		
37	教育調査研究 (幼児教育共通カリキュラムの推進)	幼児教育推進訪問校(園)数(校・園)	32	5,451	7,821
		訪問実績(%)	100.0		



## 区民の活動と区政の推進

頁	事業名	活動指標 (単位)	23年度 指標の実績値	23年度 決算額 (千円)	24年度 予算額 (千円)
		成果指標 (単位)			
41	消費者相談	消費者相談件数(件)	1,668	23,292	25,266
		あっせん解決率(%)	8.8		